

令和5年度 第1回富里市図書館協議会 会議録

富里市立図書館

- 1 期 日 令和5年7月20日(木)
開会 午後3時00分
閉会 午後4時15分
- 2 場 所 富里市立図書館研修会議室3
- 3 出席委員 会 長 山 本 典 孝
副 会 長 高 橋 正 名
委 員 水 野 華 蓮
委 員 塚 本 さとみ
委 員 加 瀬 里 奈 (代理 横山)
委 員 三 浦 光 子
委 員 渡 邊 義 幸
- 4 出席職員 教 育 長 吉 野 光 好
図書館長 吉 林 昌 寿
図 書 館 武 藤 弘 之
図 書 館 並 木 義 昭

令和5年 8 月 2 日

署名人 水野 華蓮

署名人 塚本 さとみ

1 開会

【事務局】令和5年度第1回富里市図書館協議会を開会する。

2 あいさつ

【教育長】あいさつ

3 辞令交付

教育長から委員7名（代理1名）に辞令が交付された。

4 会長及び副会長の選任

会長に山本典孝委員、副会長に高橋正名委員が選任された。

5 議事録署名人の指名

水野華蓮委員と塚本さとみ委員が指名された。

6 協議事項

【会 長】(1)の令和4年度図書館事業報告について説明願いたい。

【事務局】配布資料に基づき説明を行う。

【会 長】質問や意見があればお願いします。

【委 員】教えていただきたいのですが、読書支援コンシェルジュという言葉が出てきていますが、どのような方が何名在籍しているのですか。

3ページ目の映画会ですが、去年は24回開催とのことですが、1カ月に1日、2回上映ということで、合計24回開催という解釈でよろしいでしょうか。

3点目としては、5ページの入館者数が前年度比で多くなっていることは良いことですが、図書の貸出冊数が減っていることの見解はどうですか。

【事務局】まず、読書支援コンシェルジュでございますが、親子連れの方の読書支援を目的に、保母資格を有する方を令和4年度より1名に、週に3日程勤務してもらい、積極的に親子の読書支援にアプローチしています。

映画会につきましては委員のおっしゃるとおり、1日2回上映の年間12日で24回になります。

3つ目のギャラリー展示の拡大などで来館者数が増加しているのですが、図書の貸出冊数が減っていることでございますが、ギャラ

リーを設置した目的は施設の利用活用、それに伴い資料の利用活用を図っていければと思っています。複合施設としては、両輪がうまく起動していくように進めております。

【委員】 1点目として、とみらいテラスの事業の中で、1階ギャラリーの鑑賞者数はどのようにカウントされているのか。

2点目として、とみらいテラス事業の市民の反応はいかがですか。具体的な声などがあればご紹介もりたい。

3点目は、福祉事業者が運営しているカフェの運営状況ですが、匂いの問題や営業時間の延長、土日への拡大などの要望はどうですか。

【事務局】 1つ目のカウントの方法なんですが、わかりづらいかもしれませんが、ギャラリーAについては移動式のカウンター機を設置しております。ギャラリーBについては設置しておりません。

2つ目のとみらいテラス事業の市民の反応ですが、5月12日から7月12日にネットからの調査になりますが、106件の回答があり「市民ギャラリーについての満足度を教えてください」の調査結果は普通 60.4%、やや満足 14.2%、満足 14.2%との回答を得ており、概ね感触はいいのかなと考えております。「とみらいテラス全体での評価」普通 43.5%、やや満足 38.0%、満足 13.0%との回答を得ており、概ね受容られていると感じております。ご意見等につきましてはまだ纏まっておりませんが、好意的な意見も多数ございましたことを報告させていただきます。

3つ目のカフェの状況ですが、運営状況は現在、2団体が入っております。1組が地元の団体で「大地」という福祉団体で、火曜日から木曜日の11時から14時までの販売ということになります。もう1組が成田市の福祉団体「かしのき園」という団体で、販売は金曜日だけで、時間は同じ時間となります。販売の種目としては「大地」はコーヒー、マドレーヌの他、施設に通所している利用者作った雑貨等です。両団体の6月の日平均販売数は8件ほどになりますが、定着してきたことにより徐々に販売件数も増えてきているものと思っています。拡大につきましては、福祉団体への支援を目的として募集をしておりますので、福祉団体は土日が休みのためなかなかそういう団体がない状況です。団体としましては、就労支援や場所を提供することを目的としていることもあり、延長や休日の販売は厳しいとのことですが、今後の検討事案として、事業者探

しに取り組んでいきたいと考えています。

【会 長】他に質問がないようであれば、次の議題に移りたい。

【会 長】②の令和５年度図書館事業について説明願いたい。

【事務局】配布資料に基づき説明を行う。

【会 長】質問や意見があればお願いします。

【委 員】図書の購入費は厳しいものになっていますが、寄贈資料は何冊ぐらい受入れているのか。

【事務局】いただく受領冊数は、令和４年度は約１，８００冊程度です。その内、受入れをしたのが約６００冊です。

【委 員】その受入れた本などは、職員が整理しているのか。

【事務局】職員がラベルを貼ったり、バーコード登録をしたりして整理しています。

【委 員】とみらいテラスを始められて、資料の活用を図っていくというのはわかりました。場所としての図書館を有効利用しようとのことだと思いますが、いろいろな理由で図書館に来られない方、障害者などの図書館サービスについてお聞きします。近年では、読書バリアフリー法が制定され、千葉県でも読書バリアフリー推進計画が策定されました。富里市も障害者サービスを登録制で行っていると思いますが、現在、登録してサービスを受けている方はいるのか。障害者誰もがあたり前に読書できる環境を整えることが、図書館の責務であると考えますが、富里市立図書館としては障害者サービスについて、どのように考えていますか。

【事務局】本市の障害者登録でございますが、令和５年度末で身体障害者手帳をお持ちの方で、視覚障害者が６３人、肢体不自由が７０１人、図書館での障害者登録は０人です。障害者サービスについての考えについてですが、今のところ積極的に障害者サービスを実施していません。今回バリアフリー法ができたので、展示コーナーに布の触ってわかる絵本であったり、エルエルブックといわれている本であったり、点字の本を特設のコーナーに展示しています。バリアフリー法に関しましてもそこに展示し、広く周知を図らせてもらっています。今後、バリアフリー法の策定に関しましては、検討していかなければならないのですが、現状では展示コーナーを設けて利用者に周知している段階にとどまっているところでござい

す。

【委 員】 9 ページの印刷製本費が今年度新たに計上されているが、このチラシはどのようなもので、どこに配布するのかを教えてください。

【事務局】 こちらは、本日お配りしています千葉県移動美術館のチラシでございます。作成はもう終わっております。現在は配布の準備状況です。各公共機関、近隣図書館等にも配布予定です。

【委 員】 移動美術館の説明は。

【事務局】 千葉県移動美術館というのは千葉県立美術館が毎年 1 箇所程度、収蔵している作品を観ていただく機会を提供させていただくもので運搬に係る費用等もすべて県立美術館持ちで行います。昨年、富里市も新たに市民ギャラリーを開設したところで、県立美術館に相談させていただいて、県立美術館職員の会場チェック等もありまして富里市立図書館の規模に合わせたかたちで、実施する運びとなりました。

【委 員】 場所は 1 階のギャラリーですか。

【事務局】 今回は警備の面も考慮して、2 階のギャラリーで実施します。

【会 長】 他に質問がないようであれば、次の議題に移りたい。

【会 長】 ③のその他について説明願いたい。

【事務局】 ございません。

【会 長】 以上で議事を終了とする。

7 閉会

【事務局】 令和 5 年度第 1 回富里市図書館協議会を閉会する。